

経営戦略研究科（IBA）開設20周年によせて

「ビジネス&アカウンティングレビュー」経営戦略研究科（IBA）開設20周年記念号を発刊するに際し、一言ご挨拶申し上げます。

関西学院大学大学院経営戦略研究科は、1993年に開設された本学大学院商学研究科のマネジメント・コースを継承する形で2005年に開設された経営戦略専攻（ビジネススクール）と、本学の伝統ある会計教育を発展させるために開設された会計専門職専攻（アカウンティングスクール）、さらに2008年に開設された先端マネジメント専攻（博士課程後期課程）からなります。

ビジネススクールとアカウンティングスクールではスクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”に基づく高い倫理観を持ち、社会で求められている高度な専門的知識やスキルを兼ね備えた高度職業人を養成しています。現在の定員はビジネススクール200名、アカウンティングスクール100名、計300名であり、西日本最大の規模・内容を誇っております。この20年間で2,800名の修了生、および50名の博士学位取得者（甲号49名、乙号1名）を輩出しました。

理論と実践の両面からビジネスの様々な問題について自分自身で考えて分析して解決できる能力を身につけるため、ビジネススクールでは国際社会で通用する MBA 教育により、またアカウンティングスクールでは国際教育基準（IES）に準拠した教育課程により、将来国際的な舞台で活躍できるビジネスパーソンや職業会計人を養成しています。さらに、博士課程後期課程では、理論的研究の水準の向上とともに、社会との関係性を重視した実証性の高い研究に取り組んでいます。

2006年3月に創刊した「ビジネス&アカウンティングレビュー」には、ビジネスおよび会計に関する最先端の研究結果が掲載されてきました。開設20周年記念号の発刊を契機に、研究活動がさらに促進され、経営戦略研究科の研究水準の向上が図られることを期待しております。

2025年12月吉日

関西学院大学大学院

経営戦略研究科長 山地範明